

このページは、小・中学生に向けて梅光学院大学子ども学部子ども未来学科(地域共生ゼミ)の学生が作っています。

※イラスト 渡邊志帆さん

# しものせき キッズページ



## 「夏の海響館を楽しもう！」



▲イルカから大量の水をプレゼント！ びしょびしょになりますが、暑さは吹き飛びます！

市立しものせき水族館「海響館」では、今年も夏の暑さを吹き飛ばすイベントが盛りだくさん！  
今回は、夏の海響館の楽しみ方を紹介します。

### 「一番」がいっぱいの海響館

海響館には、「一番」がたくさんあることを知っていますか。  
まず、下関の名産「フグ」について。世界でも珍しいほど、たくさん種類のフグが展示されており、世界一小さいフグから皆さんがよく見るフグまで、3階がフグで埋め尽くされています。



次に、シロナガスクジラの全身骨格標本について。日本では海響館にしかない標本で、ノルウェーから借りています。地球上の生物で一番大きいシロナガスクジラの大さきに、きつと驚くでしょう。

最後に、日本最大級のペンギン展示施設「ペンギン村」もわくわくします。約130羽のペンギンを間近に見ることができ、他、触れ合いイベントもあります。ぜひ、海響館の「一番」を体験してください。

### スプラッシュシャワー体験



夏の恒例イベントの一つ「イルカ・スプラッシュシャワー」は、イルカの水槽の前に立ち、イルカからたくさん水をかけられる人気のイベントです。

今回、取材で特別に体験しました。イルカは私たちの前で豪快にジャンプしたり、尾ビレで勢よく水しぶきをあげたりするので、びしょびしょになってしまいました。イルカの水かけの上手さにびっくりです。体験するときはフード付きのキャップをかぶることをおすすめします。このイベントはアクアシアターの中で実施されます。涼しくなること間違いなし！ぜひ、体験してください。

### 夜の水族館



夜の水族館では、水槽の照明が夜限定の特別な照明に変わり、昼間とは違う幻想的な雰囲気です。物を観察することができます。

夏の「夜の水族館」で特徴的なのが、懐中電灯の貸し出しです。懐中電灯で水槽の中を照らし、「魚を見つけよう！」と、みんな一生懸命になるそうです。大人でも難しいため、子どもたちにとっては宝探しをしているようで、大気。懐中電灯の貸し出しは夏限定なので、ぜひ試してみてください。

昼と比べて夜は魚の動きが遅かったり、動きを止めて寝たり、昼より夜の方が活発になったりする生き物がいます。普段とは違う夜の水族館を体験しませんか。

### ★海響館のイベント★

- 夜の水族館 7月26日～8月31日 午後6時～9時(最終入館は午後8時30分)
- 夏恒例イルカ・スプラッシュシャワー開催！ 7月26日～8月31日 (Aタイムのみ実施) 毎最前列のシートは各回25人(先着順)
- 夏限定！サマーアクアシアター 7月19日～8月31日
- ※その他のイベントは8ページ参照

7月号の編集記者(左から)  
吉野禎志さん、久間省吾さん、  
村田宏仁さん、渡邊志帆さん、  
原田陽さん、伊藤靖予さん、  
内藤裕里子さん、長尾綾子さん



▲イルカと急接近できる「イルカタッチ」も大人気！ 当日事前申し込み、先着順です。



▲懐中電灯は赤い光で、生体に影響がないよう工夫されています。魚はどこにいるかな？